

冬の補聴器トラブルに気を付けよう！

補聴器



冬は、冷たい屋外から急に暖かい所に戻ると、冷え切った補聴器に結露が生じることがあります。結露が、フックやチューブやイヤモールドの音道内をふさぐと聞こえなくなります。また、補聴器内部の結露は、放っておくとさびや故障の原因になります。そうならないために、冷たい屋外から戻ってきたときは、室温に戻してから使用するのも良いですね。

～結露が生じてしまったら～

- チューブ内の結露はイヤモールドを外して振って出します。補聴器の内部が結露したときは、乾燥剤(シリカゲル)入りのケースに入れてください。乾燥剤はこまめに、新しいものに取り替えてください。また、シリカゲルの粒が青からピンク色に変色したら効果はないので、レンジやフライパンで熱して乾燥させる必要があります。乾燥剤を入れる容器は、密閉性の高い物を使うようにしましょう。
- 短時間で補聴器を乾燥できる機械が聴能室にありますので、使ってください。



電池

冬場は、電池性能(寿命)に影響を及ぼす以下の悪い条件が重なります。

- (1) 石油ストーブやガスストーブ等の暖房器具等から発生する二酸化炭素により、電解液が劣化する。
- (2) 気温が低く、本来の電池性能が十分発揮できない。

特に冬場は、外部環境からの劣化を軽減するために、次のような使用上の注意をお願いいたします。

◇冬場でのご使用のご注意◇

- 火気を用いる暖房器具を使用する場合や、多くの人がいる部屋では、換気を充分に行ってください。
- 電池が冷えている場合は、体温で少し暖めてからご使用ください。



～社団法人 電池工業会 ホームページより～



保護者講座の報告



小学部参観、教科学習の話（10月19日）

小学部1年生の国語の授業を参観後、小学部主事の矢野先生から教科学習を進める上で留意していること、教科学習を進めるために、幼稚部で何をしておく必要があるかについて話しをしていただきました。

授業では、問答をして、文章から考えるように促すようにしているが、こうしたやり取りの力を幼稚部段階で作る必要があり、幼稚部の生活体験は小学部の教科学習の土台であるので、幼稚部時代に、しっかり会話ができるようにしておいて欲しいということをお話していただきました。

聴覚障害の学生からのメッセージ（10月25日）

愛媛大学3回生の相川さんに自身の経験を踏まえ、親子のコミュニケーションについての考えをお話していただきました。相川さんは、広島ろう学校（現在の広島南特別支援学校）に小学部から高等部まで在籍し、愛媛大学教育学部に進学されました。

親子のコミュニケーションで大切にしたいこととして、親子で会話する時間を作ること、子どもの思いを読み取って、それを言葉として返してあげてくれることを挙げられました。また、大学受験の体験談もお話していただきました。

就学について（11月15日）

就学までの流れや現行の制度を学習しました。また、就学後、それぞれの学校で受けられる支援の形や支援の内容について学習しました。

難聴特別支援学級参観（11月24日）

湯築小学校の難聴特別支援学級の見学をさせていただきました。自立活動の授業を参観し、「口の体操」、「絵を見て説明しよう」、「スリーヒントゲーム」、「発音練習」をしている様子を見せてもらいました。授業参観の後には、交流学級での様子、難聴特別支援学級で個別指導をしている教科などについて、保護者の質問に答えていただきました。入学までに付けておいて欲しい力として、自分から関わろうとする態度や分からない時に聞ける姿勢、思っていることを表現する力、やり取りができる力を挙げて、教えてくださいました。

私の歩み（12月1日）

高等部の佐藤先生に、自身の歩んできた道について、振り返りながらお話しをしていただきました。保護者に向けて、「聴覚障害があっても、それぞれの個性を大切にしたい。」「失敗から学ぶことが大切なので、叱るべきことは叱って欲しい。」などと言われました。

聴覚障害のある子どもの進路（12月8日）

卒業後の進路を考える上で、社会で必要とされる力とは何かについて、二つの話題を提供していただきました。自身のインテグレートの実験から、良かったことや困ったこと、また、現場実習の中高等部の生徒の様子を見て、先生が感じられたことを話していただきました。

ウイングサポートセンター（西条市）

西条市にウイングサポートセンターができました。「自立し、心豊かにたくましく生きる西条っ子」の育成を目的に、特別な支援を要する子どもが、必要な支援を得ながら自立し、地域において豊かに生きていくことができるように活動しています。



◇活動内容◇

教育相談（成長・発達に不安のある子や家族からの相談、巡回相談他）

教育支援（保育園、幼稚園、小中学校、高校からの相談、教育機関への紹介、特別支援学校との連携他）

就労支援（作業所、就労移行、支援事業所との連携、ハローワーク、企業との連携他）

啓発・研修（成長・発達に関する正しい理解や効果的な支援方法についての啓発・研修、研修会や講演会の開催他）

※ 相談には予約が必要です。

住 所：西条市大町68-6

電 話：0897-56-8114

FAX：0897-56-8186

イベント紹介

ふれあいコンサートのご案内

日 時：平成24年2月12日（日）13:30～13:30

場 所：松山市総合福祉センター1階 大会議室（松山市若草町8-2）

- 行事内容：
- 1 各小学校児童による発表
 - 2 手話学習会「火曜会」の発表
 - 3 ゲームなどによる交流



手話学習会「火曜会」から、ふれあいコンサートのご案内をいただきました。松山市近郊の各学校で手話を学ぶ子どもたちが集まり、その学んだ成果を発表するとともに、聴覚障害者や他校の子どもたちと楽しく交流することを目的として実施しているそうです。お時間のある方は是非ご参加ください。

